



SCI Agritech @ JICA筑波 NEWSLETTER

Vol.15

2023年12月号



2023-2025年度課題別研修 「市場志向による付加価値及び生産安定・増加のための 野菜の施設栽培技術」に係る研修事業 が完了！

市場志向による付加価値及び生産安定・増加のための野菜の施設栽培技術の課題別研修が、2ヶ月間の日程を終え、成功裏に完了しました。

研修は、約40名の講師皆様のご協力のもと実施され、研修員からは、施設栽培技術の展開には市場ニーズやFVC(フードバリューチェーン)の分析、適切な農業ビジネス戦略が成功に不可欠であるという学びの声が多く聞かれました。



市場価格の形成に関するセッションでは、研修員からは、「市場の動向やFVC状況を把握し、農産物の作型に基づく施設栽培計画や農業ビジネスプランを立てる方法を学んだ」との意見が寄せられました。

施設栽培技術のメリットに関しても、その効率性と生産性の向上に注目した声が多くあり、「施設栽培による周年を通じた収量の安定化策とリスク管理が非常に重要である」と理解されました。

行政の役割に関するセッションでは、農業政策や農家への支援策の理解が深まり、行政機関との連携の重要性が強調されました。研修員は、「行政との連携が事業展開において不可欠であることを学んだ」とのフィードバックが提供されました。

農家視察では、成功している農業経営者様から話を聞き、施設栽培技術、病害虫管理方法、ビジネス戦略を学ぶ貴重な機会を頂きました。これらの経験は、理論だけでは得られない実践的な知識をもたらし、研修員にとって大きな学びに繋がりました。

研修で得た“学び”

ドゥーニエルさん	キューバ	施設農家での栽培ノウハウ
サミさん	ヨルダン	行政や流通組織の重要性
ティーさん	ラオス	施設栽培研究の新たな知見
トヤさん	モンゴル	民間技術とマーケット状況
アレクシスさん	フィリピン	農業経営のゲームチェンジャー
サムスンさん	ガーナ	マーケティング戦略の重要性

研修を終えた参加者は、研修で得た知識を活かし、帰国後は各国での施設栽培技術を普及させることを目指します。学んだマーケティング戦略、施設栽培の利点、市場価格の形成メカニズム、行政との協働の大切さ、そして農家視察で得られた具体的な栽培技術が、研修員の活動を力強く後押ししてくれるものと思います。



FVC分析ワークショップ



修了書授与(2023.12.15)

この度の成功は、講師の皆様、JICA筑波センターさま、そして研修チャレンジに対する貴重な助言をくださった社内関係者の協力によるものです。研修で得た貴重な知見と構築した関係を活かし、社内外での連携強化、新たな共創機会の創出に取り組んでまいります。

多くのご支援とご協力により成し遂げられましたこと、心から御礼申し上げます。

研修風景



都内名所訪問



日本文化体験



露地 マルチ実習



ハウス 生育調査



ミニトマト定植

圃場管理の作業支援 (株)川上農場様